

No. 1529

梅雨

— 鎌倉 —

全国的に梅雨入り。

古都、鎌倉の鶴岡八幡宮の参道もカラフルな傘の行列。アジサイで有名な明月院にも人の波。未だ3分咲きとはいえ雨の中季節の花を楽しんでいる様子。

一方、江の島を背に七里ヶ浜ではサーフィンに夢中な若者が集合。梅雨空もものかわ夏に向けてトレーニングに余念がないようです。

緑のシャワー「森林浴」

— 愛知 —

近年、国民の生活水準は向上し、余暇活動も多様化しています。そうした中で自然への憧れが一層高まり、特に森林浴としてあらわれています。

「緑の文明学会」がこの程環境庁、林野庁などの協力で「森林浴の森100選」を選びました。愛知県の尾張旭市の「森林公园」もその一つで日曜、祭日ともなれば森林浴を楽しむ多勢の人々で賑わいます。

若葉が薫り、木々が躍動する初夏がもっともよいといわれています。それは木々が「フィトンチッド」という物質を一番多く出すからです。この物質は植物が自分の身を守るためのもの。日本でも昔から生活の智恵として、クスノキから防虫剤として樟脑を利用しているのもフィトンチッドを取り入れたものです。森林はフィトンチッドにおおわれた「緑のシャワー」。大いに活用したいものです。